

付表 2. 次のフェーズの関心事の要約

国	関心事	コメント
オーストラリア	地球化学的試料	鉱業はオーストラリア経済に対する最大の寄与部門の 1 つである（経済的利益）。鉱業向けの研究は ANSTO の主要活動の 1 つであり、同機関の収入源である（NAA の科学的重要性、経済的利益）。
	浮遊汚染物質	ANSTO は、データ分析および PIXE 分析を通じて、IAEA RCA において重要な役割を演じている（科学協力）。他の方法によるデータに NAA データを追加することは、科学的価値を高めることになる（社会的利益（大気汚染の理解）、NAA の科学的重要性）。
バングラデシュ	食品	汚染モニタリング
	地球化学的試料	鉱物探査
	海洋堆積物	海洋汚染のモニタリング
中国	地球化学的試料	
	環境試料	
インドネシア	食品	食品安全、BATAN 戦略プログラムに沿って保健省の研究者と協力する予定
日本	環境試料	PM2.5（新たなデータが微量元素組成に関する古いデータと比較される予定）、海洋堆積物（フェーズ 4 から継続。海岸における汚染レベルのモニタリング）
	地球化学的試料	鉱物資源関連（特に、海洋堆積物）
カザフスタン	地球化学的試料	
韓国	食品	大学教授との継続的な共同作業
マレーシア	環境試料	
モンゴル	食品	国産および輸入食品（小麦粉試料）
	環境試料	大気汚染、土壌、堆積物
	地球化学的試料	鉱物資源
フィリピン	食品	食品トレーサビリティ、食品安全、提案は提出済み
	環境試料	海洋堆積物（優先分野の 1 つと調和）、PM2.5（優先分野の 1 つと調和）
タイ	食品	乾燥魚介類、毒性添加物の汚染、栄養情報のための魚
ベトナム	食品	汚染モニタリング、特に魚（マグロ）
	海洋堆積物	バックグラウンドレベルを得るためのサンプリング区域の拡大